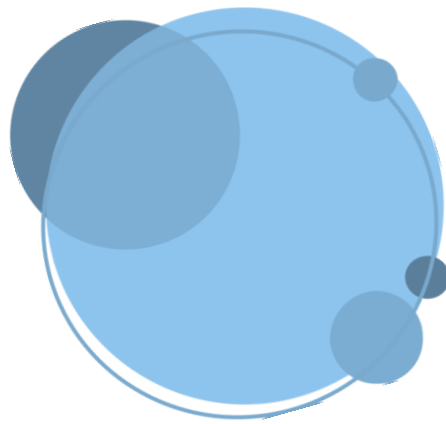

ふれあい、支え合い、共にいきる

ぬくもりのあるまち つるが

福祉つるが ぬくもりプラン

【第4期敦賀市地域福祉計画】



令和2年3月
敦賀市

はじめに

現在、我が国は、人口減少社会の到来や、核家族化の進行、単身世帯の増加などの社会構造の変化に伴って、家庭や地域における支え合いの基盤が弱くなってきています。

また、高齢者、障がい者、子ども・子育てといった福祉の各制度の狭間に陥ってしまい、困難を抱えている人も増えてきています。

そのような現状を踏まえ、従来のように支え手側と受け手側に分かれるのではなく、誰もが役割を持って、一人ひとりの暮らしと生きがいと地域を共につくっていく「地域共生社会」を実現することによって、少子高齢・人口減少社会を乗り越えていこうとする考え方が、今後の福祉改革の基本的な考え方と位置づけられ、国を挙げて取組が進められているところです。

本市では、平成27年に「福祉つるが めくもりプラン（第3期敦賀市地域福祉計画）」を策定し、地域福祉の推進を図ってまいりました。このたび、5年間の計画期間が満了することから、これまでの取組の評価を行うとともに、国・県の動向を踏まえ、今後ますます多様化していく福祉課題に対応するため、アンケート調査等を行い、多くの方々の御意見をいただきながら、「第4期敦賀市地域福祉計画」を策定いたしました。

これからの地域社会は、子どもから高齢者まで市民の誰もが住み慣れた地域の中で、心豊かに安心して暮らすことができ、幸せを実感できるような仕組みをつくり、それを持続させていくことが求められています。そのためには、様々な生活課題について、個人や家族が自ら解決すること（自助）、また、地域やボランティア等による支え合い活動（共助・互助）、そして、行政による支援（公助）の連携がますます重要となります。その実現に向けて、前計画の「ふれあい 支え合い 共にいきる めくもりのあるまち つるが」の基本理念を引き継ぎつつ、新しい計画に基づいて、市民の皆様の「ふだんの ぐらしの しあわせ」を守り、誰もが地域で安心して暮らしていけるよう、地域福祉を積極的に推進してまいります。

終わりに、本計画の策定にあたり、貴重な御意見や御提言をいただきました市民の皆様をはじめ、熱心に審議いただきました敦賀市地域福祉計画策定委員会、そして、各関係機関及び関係団体の皆様に、心から感謝と御礼を申し上げます。

令和2年3月



敦賀市長 瀧上 隆信

目次

第1章 計画の策定にあたって	1
1 計画策定の趣旨と背景.....	1
2 計画の位置付け.....	3
3 計画の期間.....	4
4 計画の策定体制.....	4
5 計画の推進体制.....	5
6 計画の管理と評価.....	7
第2章 敦賀市の地域福祉を取り巻く現状	8
1 統計データからみられる現状.....	8
2 敦賀市地域福祉アンケート調査の主な結果.....	12
3 アンケート結果等からみえる課題.....	16
第3章 計画の基本的な考え方	19
1 計画の基本理念.....	19
2 計画の基本目標.....	20
3 計画の体系.....	21
第4章 施策の展開	22
基本目標1 地域福祉の土台づくり.....	22
基本目標2 地域全体で支え合う仕組みづくり.....	31
基本目標3 安全・安心に暮らせるまちづくり.....	45
参考資料	53
関連事業一覧.....	54
敦賀市地域福祉計画策定委員会設置要綱.....	86
敦賀市地域福祉計画策定委員会委員名簿.....	88
策定経過.....	89
用語説明.....	90

